

初めての議会報告会開催

いよいよ始まる議会改革へ

大村市議会報告会がさる
2月1日コミュニティセンター
で市民191人を前に行われま
した。その様子を報告します。

報告報告会の概要

1・各常任委員会からの説明

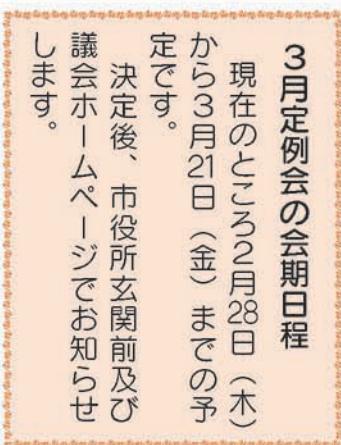
- ①総務委員会
- ②厚生委員会
- ③市立病院、福祉医療について
- ④経済文教委員会
- ⑤競艇事業、企業誘致について
- ⑥建設環境委員会
- ⑦水道料金の値上げについて

2・市民からの発言（抜粋）

- ・コミュニティバスの導入にあたっては、市街地活性化等総合的な面を考慮し、実現を図つてほしい。
- ・市立病院の公設民営化等、重要な件は、公聴会を開いて市民の声を十分聞いて決めて頂きたいたい。
- ・水道料金の設定は、市民にとってどれだけ公平さが行きわたっているのかということを考慮し、設定してほしい。



意見交換が行われた議会報告会



3・アンケートからの声

・議員の真剣さが伝わった。市民の思いをもっとよく聞いて、市政の将来につなげてほしい。

・議員の方には、もっと積極的に勉強して頂き、活発な議論を持して頂きたい。

・非常に良い機会だったと思います。若い世代も積極的に参加できる場になればと思います。

・市長の成果報告をしてもらつても仕方がない。議会の成果を出してほしい。年度末には、議会の10大ニュースを出してほしい。

・政治というものは、今をしつかり見つめて、将来どうあるべきかという姿を追求していくことだと思うので、議員の方も十分考えて頑張って頂きたい。

・政治といふのは、今をしつかり見つめて、将来どうあるべきかという姿を追求していくことだと思うので、議員の方も十分考えて頑張って頂きたい。

・議会から市民への具体的要望を提唱してほしい。事後報告のみでなく、手前の議論をしてはどうか。

・市が実施するタウンミーティングと議会版タウンミーティング、どちらも市民との対話であるが、どう差別化していくのか。全ての事柄に、なぜそうなったのかという説明が少ない。

・議会への意見を混同している人が多いから、收拾がつかなくなるのではないか」と心配の声があつた。

・議会では、確かに市民VS議会との構図を思わせるような場面が感じられたが、これは議会の機能や委員会の役割を市民へ伝えていかつた議会の責任でもある。

・議長は報告会の冒頭、議会は進化していると挨拶した。この言葉を見を背に受け、行政に相対したい。

(田中秀和)

編集後記

議会報編集委員会
久野正義・永石賢二・神近 寛
馬場重雄・田中秀和・園田裕史
中瀬昭隆・村崎浩史・松崎鈴子